

## 令和4年 第2回委員会会議録

1 開催年月日 令和4年1月25日（火）

2 開閉会時刻 開会：午前10時30分 閉会：午前11時7分

3 場 所 福岡市選挙管理委員室

4 出席委員 津田委員長、濱田委員長職務代理人、三原委員、石井委員

5 事務局職員 事務局長、選挙課長、庶務係長、選挙係長

6 傍聴者 なし

7 議 題

(1) 報告事項

① 選挙人名簿から抹消する者の数について

② 在外選挙人名簿登録者数について

(2) その他

次回以降の委員会の開催予定日時

・令和4年2月10日（木）午前10時30分

・令和4年2月18日（金）午後1時30分

・令和4年3月7日（月）午前10時30分

8 議事次第（○：出席委員、▲：事務局職員）

(1) 報告事項

報告事項について、事務局から資料の説明・報告を行った。

(2) その他

・指定都市選挙管理委員会連合会事務局長会議の結果報告

・他都市の啓発事業調査資料の配付

・次回以降の委員会の開催日時は、資料記載のとおり決定した。

【質疑等】

○ 指定都市選挙管理委員会連合会の選挙関係法令の改正に関する要望事項の中の1つである選挙公報の配布義務の緩和については、むしろ逆ではないかと考える。選挙公報は速やかに全世帯の有権者に届けるべきである。全世帯への配布が事実上非常に難しいのであれば、郵便配達を検討してみてはどうか。

▲ 以前、本市でも郵便で選挙公報の配布が行えないか検討したことがあるが、当時の委託料の1.5倍前後の費用がかかるため断念した。また、指定都市の中で、

<p>郵便での選挙公報配布を行う都市が現在1都市あるが、令和4年度から配達地域指定郵便物の料金が大幅に値上げされるとして、その都市も、郵便以外での選挙公報の配布を検討しているようである。</p>
<p>○ 配布された他都市の啓発事業の調査資料については、今後のいい参考となった。予算の問題もあると思うが、ぜひ本市でもバースデーカードの郵送を実現してもらいたい。</p>
<p>○ これまで財政当局に予算要望をしたことはあるか。</p>
<p>▲ 協議したことはあるが、市の財政事情も厳しいため、難しいとのことであった。実施するためには、経常の啓発予算の中で、既存の事業を見直して、新規事業にその予算を充てる必要があり、難しい。</p>
<p>○ 国や県から交付される選挙執行にかかる予算の残は使えないか。</p>
<p>▲ 国政選挙や県政選挙の場合、選挙後、選挙執行に要した経費を精算し、その精算額が選挙執行経費として交付される。そのため、精算後は本市の予算上に残額があったとしても、その予算は使用できない。</p>
<p>○ 引き続き、予算措置も含めて実現に向けた検討を続けてもらいたい。委員としても出来る限りのことは行っていきたい。</p>